電子制御工学科 平成22年度

電子制御工学科 平成 2 2 年度								
科目名	流体力学 Fluid Dynamics			担当教員	福間一巳			
学 年	5年	学期	 前期	履修条件	選択	単位数	1	
分 野	専門	授業形式	講義	科目番号	10005 30921	単位区別	 履修	
73 23					9単な系での流体			
学習目標	うになる。			, ,				
進め方	講述を中心に進めていく。試験時2回のノート提出を課す。また,適時,演習問題をレポートとして課す。							
	学習項目 (時間数)				学習到達目標			
	1. 流体の性質:物性値,流れの分類(2)				流体の性質や運動を表す諸概念の理解と数学的記述法			
	2. 流体の性質:単位と次元(2) 3. 流れの基礎:流れを表す量(2)			を修侍9	を修得する。 D1:1-3			
	3. 流れの基礎:流体の変形と回転(2) 4. 流れの基礎:流体の変形と回転(2)				静止流体に働く力を理解し,圧力による力の計算法を 修得する。			
	5. 流れの基礎: 流にの支がとこれ(2) 6. 静止流体の力学: 圧力(2) 7. 静止流体の力学: 加速度運動時の圧力(2)							
学習内容				修得する				
							D1:1-3	
	[前期中間試験](2))						
	8.試験問題の返却と解説(2)							
	9.一次元流れの解析:連続の式(2) 10.一次元流れの解析:ベルヌーイの定理(2)			一次元流	一次元流れの解析に関する諸法則を理解し,応用できるようになる。			
	11.一次元流れの解		-損失を伴う流れ		计别 名字制具	の注例を理解し	D1:1-4 広田できる	
	12.運動量の法則(2 13.角運動量の法則	•		建動量の ようにな	法則 , 角運動量 る。	の法則を理解し	, 心田できる	
	14.運動量の法則の演習(2)			0.712.0	3 0		D1:1-4	
	≟5 ₩₽ + ÷₽₽А							
	前期末試験	5 (0)						
	15.試験問題の解答	7(∠)						
評価方法	定期試験を70%,レポートとノートを30%の比率で総合評価する。							
	#±1-+>!							
履修要件	特になし							
関連科目	 物理,応用物理	 流体力学	流体力等	 学				
IAA-IIII	1972 / PORTS 1972 MILITY J J MILITY J J							
教 材	教科書:石綿良三著「流体力学入門」森北出版							
備考	<u>性もによ</u> い。							
備考	特になし							
·								